

# 越谷南ロータリークラブ会報



会長 染谷 宗一 幹事 荒井 信宏 会長エレクト 中島 頼光

RI会長テーマ『ロータリーに輝きを』

地区テーマ 『ロータリーはひとつづくりそして奉仕』

クラブ会長テーマ『ロータリーでああなたの素晴らしい魅力を出そう』

平成27年4月16日 第2003回例会

### 【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】「我らの生業」

【ゲストビジター紹介】

- 越谷北RC ポラスグループOB会 初代会長 鈴木 英男 様
- ロータリー財団候補生 寺戸 佑希 さん



3. 以前にも報告しましたが、ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パート3の案内がきています。参加希望の方は今週中に幹事まで申し出て下さい。

4. 当クラブ会員の清田巳喜男会員より、越谷市議会選挙・立候補につき、当クラブに対する推薦願がありました。これについて持ち回り理事会にて承認されました。

5. 本日ペットボトルキャップの回収がありました。全部で70kg、約70人のポリオワクチンに還元されます。皆様のご協力、ありがとうございました。

### 【会長あいさつ】

皆さん、今日は、今月はグラウンドゴルフやIM記念ゴルフなどクラブの行事やホストの行事が有り大変お疲れ様でした皆様のご協力に感謝申し上げます。

### 染谷 宗一 会長



本日は、スマイルについて、お話をしてみたいと思います。皆様から、楽しい事やおめでたい事色々な思いをメッセージにして頂戴しています。

この浄財は、特別会計に入り主に、社会奉仕委員会や青少年奉仕委員会の活動費に使われます。次年度は青少年奉仕委員会の関係の青少年交換の二名の高校生受け入れが予定されています。

今年度も残り少なくなりましたが、皆様のご協力をお願い申し上げます。又本日は、越谷北クラブ鈴木英男様にお出で頂き卓話を頂戴致します。よろしくお願いいたします。

### 【委員会報告】

IM記念チャリティゴルフ実行委員会 石田委員長  
先週のIMゴルフにご参加頂いた方、お手伝いをして頂いた方有難うございました。

社会奉仕委員会 中村委員長  
先日のグラウンドゴルフにご参加頂いた方、お手伝いをして頂いた方有難うございました。

親睦委員会 久木野委員長  
古希のお祝いの集金をしています。宜しくお願い致します

次年度幹事 遠山会員  
本日例会終了後被選理事会を行います。明日地区協議会に出席する会員は南越谷駅改札に9時に集合してください。

### 【当クラブ元会員・故 中内俊三さんを偲んで】

ポラスグループOB会 初代会長 鈴木 英男 様

私は、今日は元ガバナー補佐の深井様の依頼を受け、卓話にお邪魔させて頂きました。

私は大塚ガバナー年度と三國ガバナー年度の時、地区のロータリー財団部門委員長を担当させて頂きました。

私は金融機関に20年余り、ポラスグループに30年余り勤めさせて頂きましたが、中内社長との出会いがなかったら、恐らく私は金融機関で60歳で定年を迎えていたと思います。

中央住宅、そしてポラスグループの創業者で、「南越谷阿波踊り」をも始めた中内俊三社長は、平成17年6月10日に他界されました。享年67歳でした。その前の平成11年1月24日、日曜日の朝、「くも膜下出血」で倒れ直ぐに救急車で病院に搬送されました。以後療養を続け、一日も早い回復を願っ



### 【幹事報告】

### 荒井 信宏 幹事

1. 4月21日(火)は越谷RCの公開例会・「舞の海秀平氏」講演会です。

参加者の方、越谷中央市民会館の1階・入口外に17:30に集合です。

よろしくお願いいたします。

2. 越谷RC、越谷北RC、越谷東RCの例会予定表が届いています。



ていましたが、残念ながら回復を見ることは出来ませんでした。

私が中内社長と初めて出会ったのは、昭和42年(1967年)、埼玉縣信用金庫の草加支店で、融資係を担当していた時です。ある時、私の融資カウンターの前に小太りの方が座ったのです。私は、その人を見てびっくりしました。と言うのは、良くバナナの叩き売りをやっているのを見掛ける人だったからです。この人が、後に中央住宅の代表取締役になり、そしてポラスグループの代表になられた中内俊三社長だったのです。そして、私との初めての出会いでもありました。

この当時、中内社長は四国徳島からボストンバッグ一つを持って上京し、バナナの叩き売りをやっておりました。私が一日の仕事を終え、同僚とちょっとお酒を飲んで帰ることがありました。私は最寄りの「大袋」駅を夜の10時、11時頃に降りますと、駅の傍らで古い小さな車の荷台に乗り、捨りハチマキをして、大きな声を出し、一生懸命にバナナを売っている人を良く見掛けました。私は、『こんなに夜遅くまで、随分仕事熱心な人だなあ』と思い、何時も見ておりました。

私もバナナを買った事があります。買ったバナナは綺麗な包装紙に包むのではなく、新聞紙にくるくると巻いて「どうも有り難う」とう感じでした。

中内社長は、社員の前で、良くバナナを売って当時の話をされました。そして「商売の基本は、バナナを売ることによって学んだ」とも言っておられました。『その日の内に仕入れたバナナは、その日の内に売ってしまう』と言うのが、中内社長の商売の鉄則であったようです。

その人が、今、私の融資カウンターの前に座ったのです、坊主頭で半ズボンをはき、雪駄を履いておりました。私が「バナナ屋さんでしょ、良く見掛けますよ」と言いますと、先方もビックリしておりました。

話を聞いて見ますと「不動産業を始めるについて、どうしても40万円の資金が必要なので貸して欲しい」と言うのです。話を聞いても、私どもの金融機関と取引はありませんし、担保などありません。本来なら到底、融資の相談に乗れる話ではありません。でも、私は夜遅くまで、一生懸命にバナナを売っている姿を何度も見ておりました。あんなに夜遅くまで一生懸命に商売をしているのだから、この人であれば融資をしても返済は間違いないだろうと思い、私は上司、支店長に事情を説明し、「何とか融資をして頂きたい」とお願いをしました。しかし、上司、支店長からそんな簡単に融資のOKが出る筈がありません。でも、私は夜遅くまで一生懸命にバナナを売っている様子、仕事への情熱について真剣に、繰り返しお願いをしました。

最初、首を振っていた上司、支店長も、最後に「鈴木さんがそこまで言うのであれば……」と言う事で、40万円の融資をすることになったのです。当時の40万円、今の金額に直しますと、400万円位になるかと思えます。私も、夜遅くまで一生懸命にバナナを売っている姿を見ていなければ、融資はお断りしていたと思えます。

私は、このようにして40万円を融資したものの、果たして返済して貰えるだろうか、心配でたまりませんでした。でも、中内社長は1週間から10日おきに返済に見えるのです。この40万円をどの位の期間で融資したのかは、私も憶えておりませんが、全額期日前に返済になった事は確かです。

私は、この40万円を融資して、暫くして中内社長から初めて聞かされました。『鈴木さんが担当して40万円融資してくれた時、実はその前に草加市内の金融機関を5カ所程廻ったのだけど全部断られてしまったんだ』そうです。そして、最後に行ったのが埼玉縣信用金庫で、あの時40万円融資してもらった時は嬉しくて涙が出てしまい、家に帰って奥さんと一緒に喜んだそうです。これで、「この地で不動産業を遣っていけると言う自信が持てた」と言っておられました。

そして、中内社長は、「あの時40万円融資して貰えなかったら、自分はもう不動産業は諦め、四国に帰って農業や果樹園をやるつもりだった」と言う事を初めて聞かされました。中内社長は、40万円の融資を受けていなかったら、本当に四国に帰っていたかも知れません。そうしますと、この地に中央住宅と言う会社、そしてポラスグループは存在していなかったかも知れません。また、毎年8月に行なわれている「南越谷阿波踊り」も、開催されていなかったかも知れません。

でも、中内社長のことですから、仮に四国に帰っていたとしても、私は不動産以外の他の分野で成功していたと思いません。

中内社長は、徳島県立板野高校の農業科を卒業しております。大学も出ておりません。ただ、高校の時には生徒会長をやるなど、成績はかなり優秀であったようです。

この当時、中内社長は、東京都足立区の狭いアパートに奥さんと子供たちで住んでおりました。

そして、自分の住まいを持つ事を目標にしておりました。そんな時、「東武線の新田駅東口に購入した狭い土地に二階建ての建物を建てたいので、今度は70万円融資して欲しい」と言う依頼がありました。私は、前に融資した40万円がキッチンと返済されていましたので、何ら問題なく埼玉縣信用金庫が窓口になって住宅金融公庫から70万円の融資をさせて頂きました。

土地は20坪足らずの狭いところに、2階建ての建物を建て、1階を事務所、2階を住まいとして使うようになりました。そして、中内社長は念願であった住宅を手にする事が出来たのです。そして、後にここが中央住宅発祥の地になります。

中内社長は、昭和44年(1969年)7月に資本金10万円で『有限会社中央住宅社』と言う会社を設立し、代表取締役になられたのです。社長が31歳の時でした。

この『中央住宅社』の中央と言う名前は、「常に住宅産業界の中央に位置したい、そして住宅産業界で燦然と輝く北極星のようになりたい」と言う中内社長の思いが合って「中央」と言う名前が付けられたのです。

このようにして、埼玉縣信用金庫と中央住宅の取引は、徐々に拡大していきました。

そして、私は、昭和49年(1974年)4月に草加支店から大宮支店に転勤になりました。私が大宮支店に転勤になると同時に、中内社長から「鈴木さん、中央住宅に来て、管理部門を指導してくれないか、管理部門が弱くて困っているんだ」と言う話がありました。私は金融機関を辞める理由は何もなかったのですが、断り続けてきましたが、最後は中内社長の熱意に負け、私は埼玉縣信用金庫を退職し中央住宅に移りました。昭和58年(1983年)6月、私が45歳の時でした。私はこのようにして中央住宅に移りましたが、随分戸惑いもあり、苦勞もありました。

私は中内社長が「くも膜下出血」で倒れた後、病院・自宅にも訪問しました。四国からポストンバッグ一つを持って上京し、バナナの叩き売りをやりながら会社を創り、グループの売上高 1000 億円にまでした社長が何故倒れ、社長一人が苦しまなければならないのかと思った時、私は涙で社長の顔を見ることが出来ませんでした。

そして、社長の看病で一番大変だったのは、奥様であったと思います。私は奥様の言葉にも心を打たれました。奥様は「主人が元気な頃は、毎日毎日が仕事で忙しく帰りも遅く、一緒に夕食を摂ることは殆どなかったんですよ。又、二人で落ち着いて会話をする時間ありませんでした。でも私は、今は毎日こうして主人の傍にいて看病が出来、私は今が一番幸せなんです。」とおっしゃるのです。私は、奥様のこの暖かい言葉に心を打たれました。また、社長もどんなにか気持ちが休まったことでしょう。

中内社長が亡くなられた後に、秘書が社長の机の引き出しを整理しておりましたら、奥の方から『中内商店 中内俊三』と書かれたゴム印が出てきたのです。このゴム印は、中内社長がバナナを売っていた時に使っていたゴム印です。このゴム印を机の引き出しの奥の方に大事に保管していたのです。そして、社長なりに大変な苦しい事があると、恐らくそのゴム印を見ながら苦しかった創業当時の事を思い、社員、社員の家族ため、そして職人さんの事を思い、身を粉して頑張って来られたに違いありません。

次に、「南越谷阿波踊り」について少しお話させていただきます。昨年は 30 回目の節目を迎え

8月22日(金)が前夜祭、23日(土)と24日(日)が本番で開催されました。昨年は、踊りに参加した連が78連で、踊り手が6,000人、観客が延70万人と報道されております。

この阿波踊りを始める前は、草加、越谷の7カ所位で、中央住宅が主催し毎年盆踊りを行っておりました。これを一つに纏めたのが「南越谷阿波踊り」です。何時も建築工事で迷惑を掛けている地域の皆さんに、恩返しをしたいと言う中内社長の思いがあって南越谷で始められたのです。

当初は観客も少なく運営も大変でした。流し踊りの会場も、今は西口にまで広がり4つの会場が流し踊りの演舞場として、道路の両側は観客で埋めつくされております。越谷コミュニティセンターの大ホールと小ホールでは、舞台踊りも開催され、通路まで観客で歩けないほどです。

阿波踊りは毎年、全国各地で開催されていますが、一番が徳島の阿波踊り、二番が東京の高円寺、そして三番目が南越谷の阿波踊りで、日本三大阿波踊りとまで言われるようになりました。

また、一昨年の7月26日には、南越谷駅の所に「南越谷阿波踊り」のモニュメントが出来、除幕式が行われました。今後このモニュメントが待ち合わせの場所になったり、また多くの市民に愛されていくものと思います。

最後に、配付された2枚の資料により、「経営の根源」「中内語録」についてお話がありました。



染谷会長、鈴木様、中内会員の記念写真



IM実行委員 小林(光)委員長が小林操地区財団部門委員長へIMチャリティゴルフの寄付を贈呈

### 【スマイル報告】

本日は卓話にお邪魔させていただきます。宜しく御願い申し上げます。……越谷北RC 鈴木様  
お客様ようこそいらっしゃいました。鈴木様、卓話ありがとうございました。……染谷会長、荒井幹事、吉田会員、神谷会員、中野会員、中島会員、土井会員、奥野会員、瀬尾会員、深井会員、加藤会員、遠山会員、海野会員、岡田会員、赤松会員、石塚会員、池田会員、中村(直)会員、中内会員、久木野会員  
寺戸さん、おめでとうございます。……大谷会員  
本田会員、女の子誕生おめでとうございます。……石田会員、田中(誠)会員、木佐会員  
RYLA研修に参加してきました。……水町会員  
RYLA研修会参加者ご苦労様でした。まだ、行かれていない会員は来年参加を。楽しいよ!……大熊会員  
中内さんの話を懐かしくお聞きしました。中内さんと私、同い年です。……糸賀会員  
先月、結婚記念をありがとうございました。いつもすみません。……中内会員  
鈴木様、いつまでも父との思い出を大切に頂きありがとうございます。……中内会員  
いつもお世話になっております。……みきずし 古川光博 様  
今月もよろしく……齋藤会員  
IMゴルフ関係者の皆様、ご苦労様でした。……飯泉会員  
IMゴルフ当日でご迷惑をお掛けしましたが、無事に女の子が産まれました。……本田会員  
IMゴルフ後、大先輩の方に中華をご馳走になり、2次会も半額でご馳走になりました。払ったつもりで寄付させていただきます。……長澤会員  
本日早退します。……中村(幸)会員

### 【出席報告】

例会日	平成27年4月16日		
会員数	54名	出席	32名
出席免除者	7名	欠席	22名
出席率	60%	前々回 MU	2名
MU修正率	52%	会報担当：木佐 謙一	

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区  
 台中南区扶輪社（中華民国台中市）

【例会日】 毎週木曜日（PMO：30～1：30）

【例会場・事務局】 〒343-0842  
 越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル2階  
 TEL 048-987-5761  
 FAX 048-987-5762  
 E-mail [info@koshigayasouth-rc.jp](mailto:info@koshigayasouth-rc.jp)



【平成27年4月10日IMチャリティゴルフ】

